

新潟原動機株式会社（東京都千代田区）

スローガンは「明るく！楽しく！元気よく！」

働き方改革や 職域の拡大などを 通じた女性活躍推進



当社の研修センターで行われているメンテナンス部門のスキルアップ研修。平成29年度から女性の職域拡大を目的とした新しい研修メニューが加わった。

会社の姿勢

性別に関係なく活躍できる会社

海事業界全般と同様に、当社の女性比率も1割未満と低い。しかし、活躍が期待できる人材なら性別に関係なく採用する、という考えを持つ当社では、今日のような女性活躍推進が国を挙げた活動になる以前から女性の採用を行ってきた。

直近5年間（平成25～29年）の新卒採用における女性の採用人数は合計23名。近年はリケジョ採用の競争激化の影響で技術系の採用に苦戦しているが、営業系や技能系の職種でも性別を意識することなく採用した結果、途切れることなく女性が入社している。

平成26年にはダイバーシティ推進活動がスタート。当初は活動の対象を女性とし、女性専用トイレの増設、女性キャリアモデルによる座談会、女性向けの研修など行ってきたが、平成29年度からは対象を全従業員に拡大。「明るく！楽しく！元気よく！」をスローガンに、誰もが活躍し続ける会社づくりに力を注ぐ。



当社の女性キャリアモデル3人が、自分の経験を紹介する座談会が実施された。

社内環境

活躍と定着を後押しするための取り組み

誰もが活躍し続けるためには、活躍の機会と、就業が続けられる環境が欠かせない。女性を対象とした活動では、「働き方改革」「女性の職域拡大」の一環として、これまで女性では難しいと考えられていた陸用メンテナンスの現場監督業務への参画を目指し、女性向けの座学実習・実技実習が始まった。そして、工場においても見学時の工場案内を女性が担当するなど、活躍の機会が目に見えて増えている。

また、定着を後押しするための取り組みとしては、平成30年1月、妊娠・育児・介護と仕事の両立支援を目的に、在宅勤務制度をスタートさせ、ライフイベントを迎える女性はもちろんのこと、男性でも安心して就業し続けられるための制度整備が始まっている。

さらに、若手社員の定着と早期戦力化の支援施策として、入社1年目および2年目の社員を対象に、アンケート調査や個人面談によるフォローも平成29年からスタートさせた。



ダイバーシティ推進活動の初年度に、女性社員たちの手で作成された当社の製品紹介ハンドブック。イラストや写真が多用されるなど、随所にわかりやすく伝えるための工夫が見られる。

取り組んでいる会社の概要

新潟原動機株式会社

代表者： 本山 和彦(代表取締役社長)

所在地： 東京都千代田区外神田2-14-5

資本金： 30億円

事業内容： 船用エンジン・Z形推進装置等の製造・販売・メンテナンス

従業員数： 1,148名

(平成29年3月時点)